

※ 今週のアウトルック (6/27~7/2)

先週は、英国のEU離脱の報道を受けて為替相場が大きく動く週となりました。

金曜日の英国国民投票の結果は予想に反し、EU離脱賛成派が勝利し、朝方は残留派が優勢と伝えられていただけに、大きく乱高下することとなりました。

今週は、英国の動きやEU各国の動きなどにも左右されそうですが、しばらくは下値目途を探る展開となる可能性がいささか高いかもしれません。

先週のドル円は、英国EU離脱の報道を受けて、一時的ではありますが99円台まで値下がりしました。

今週は英国EU離脱の余波がどの程度世界に広がるのかを見極めようとする週となりそうですが、英国分裂の危機や、EU各国のEU離脱を問う国民投票への動きなど、政治的な要因にも左右される可能性があります。

また、99円割れを目指そうとする動きも出てくる可能性もありますので、十分な注意が必要なように思います。

ドル円の予想レンジは95円から105円です。

ユーロ円は、英国のEU離脱の余波を受けて、まずは下値を見極めようとする動きが出て来るように思います。

また、EU各国にも離脱に向けた動きも、少しずつ出てきているようですので、政治的な情報にも十分注意を払う必要がありそうです。

ユーロ円の予想レンジは105円から120円です。

ポンド円は、英国のEU離脱の報道を受けて大きく下落しています。

今週はどのあたりが下値目途かを見極めようとする動きが、まずは主流となるように思います。

ポンド円の予想レンジは120円から150円です。

今週は英国のEU離脱の余波がしばらく続くのか、それとも早期に下値目途を付けて巻き返しの動きとなるのか、まずは週初めの動きに注目したいところです。

免責事項

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。